

自然ふれあいウォーク

秦野権現山とその周辺を歩いてきました。

10月18日(木) 9:15~15:00

曇り 22℃

権現山とは弘法山公園展望台のある山のことで、野鳥の観察のために多くのファンが訪れることでも有名です。登山道沿いの植物やチョウなどを観察し、秋の自然とふれあいました。



キバナアキギリ (シソ科)
馬場道や女坂を下ると雑木の下に沢山咲いています。マルハナバチの背中に花粉を付ける巧妙なしくみを持っています

コース

秦野駅北口からバスで曾屋弘法下車 →馬場道 →権現山
→ 女坂を下る → 水無川沿いを歩き秦野駅で解散

1 観察した植物

- ① センボンヤリの秋の閉鎖花、マユミの赤い実、フユノハナワラビの孢子、秋に咲くシソ科の花 (ヤマハッカ、キバナアキギリ、アキノタムラソウ) 秋に咲くキク科の花 (ヤクシソウ、シロヨメナ、ハキダメギク、シラヤマギク、セイタカアワダチソウ)
- ② チョウの食草 クスノキ (アオスジアゲハ)、カナムグラ (キタテハ)、カタバミ (ヤマトシジミ)、ノダケ (キアゲハ)、クズ (ウラギンシジミ)、マルバハギ (キタキチョウ) など
- ③ 花の少なくなる晩秋に咲き出す花、アブの仲間が蜜を吸っているものもありました。キツタ、ヤツデ、リュウノウギク、キチジョウソウなど



ノダケの花茎を食べるキアゲハの幼虫



キツタの花



キチジョウソウ



フジバカマの蜜を吸うアサギマダラ

2 出会ったチョウ

キタキチョウ、ヤマトシジミ、キアゲハ、キタテハ、ヒメアカタテハ、ツマグロヒョウモン、メスグロヒョウモン、ヒカゲチョウ、クロヒカゲ、アサギマダラなど

* メスグロヒョウモン♀がサクラの幹に産卵しているところを観察しました。春になったらスミレの葉を探して幹を下りて行くのでしょうか。

* 外来種のマルバフジバカマが西側斜面を覆うように咲いていました。

参加人数 9名 GI: 8名 合計17名